

## プレスリリース

NPO 法人 大気イオン地震予測研究会 e-PISCO

平成 19 年 4 月 18 日

報道関係各位

### 三重県中部の地震(M5.4) 予測成功

#### ～会員には事前周知～

NPO 法人大気イオン地震予測研究会 e-PISCO(理事長：<sup>わだつみ きよし</sup>弘原海清 = 大阪市立大学名誉教授、事務局：大阪市西区)では、大気イオン濃度の急上昇が大地震の有力な前兆現象と考え、大気イオン濃度測定器を全国 11 か所に配置し、測定を続けています。

4 月 15 日 12 時 19 分頃に発生した三重県中部を震源とする M5.4 の地震では、弊会の測定ネットワークのうち、最寄りの京都・木津川測定点(積水ハウス総合住宅研究所)で、前日の 14 日朝、前兆と思われる大気イオン濃度異常を記録、弊会会員の皆様には地震の 6 時間前にメールにて異常を連絡、注意を喚起していました。

弊会では、3 月 25 日の能登半島地震(M6.9)の前兆捕捉にも成功しております。

報道各位には、ご多忙中恐縮ではありますが、本件の周知ならびに取材を賜れば幸いです。

弊会の詳細につきましては、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.e-pisco.jp/>

【お願い】掲載後、記事を下記事務局まで郵送くださいますよう、お願い致します。

#### 本リリースの問い合わせ先

NPO 法人 大気イオン地震予測研究会 e-PISCO

理事(事務局長兼務) 岡本 和人

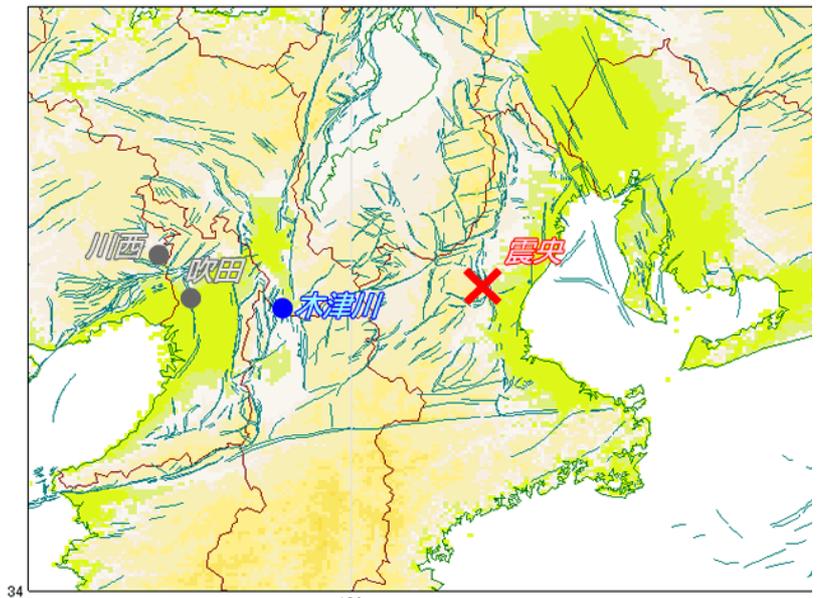
〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1 丁目 4-21

日宝肥後橋中央ビル 304 号

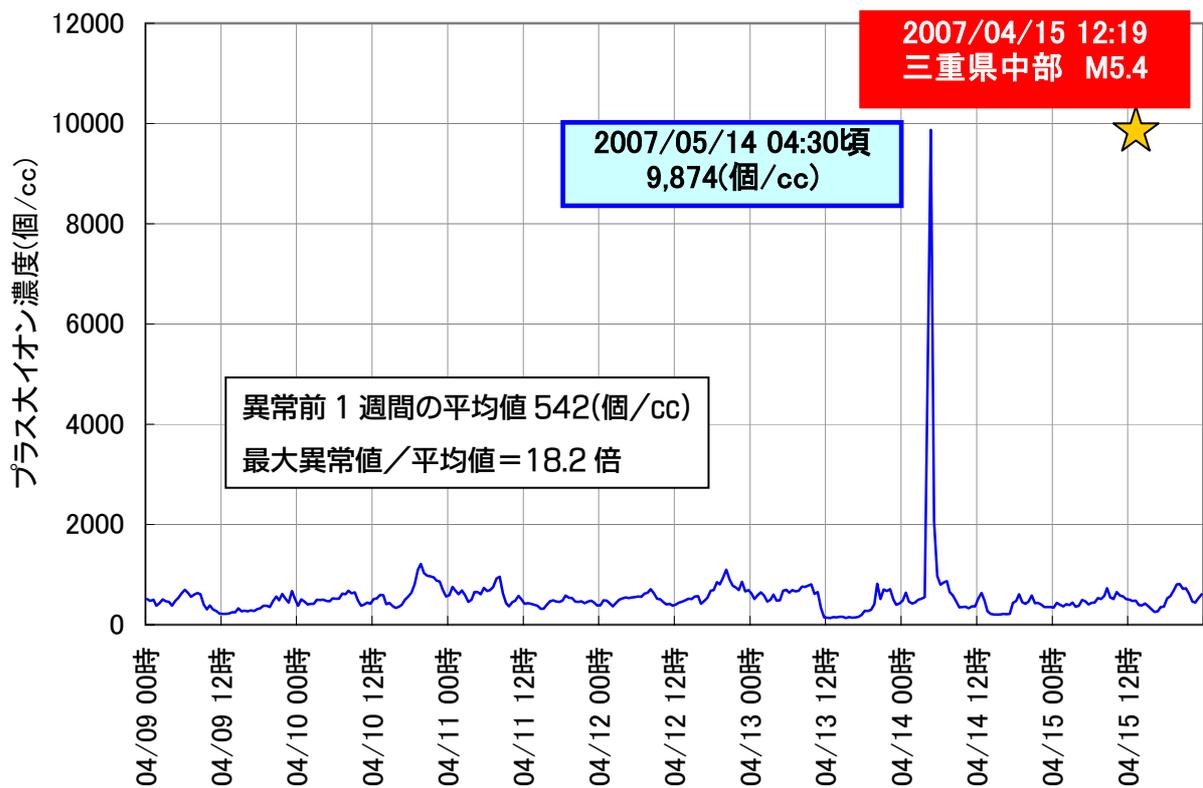
Tel/Fax : 06-6444-3781 E-mail : npo@e-pisco.jp

# 2007/04/15 三重県中部(M5.4)

日時	2007/04/15 12:19
震源	三重県中部
深さ	16km
規模	M 5.4
最大震度	5 強



データ提供：積水ハウス株式会社 総合住宅研究所



三重県中部の地震	京都・木津川
震央距離(震央から測定点までの距離)	57km
先行時間(前兆出現から地震発生までの時間)	約 32 時間

## 会員の皆様へのメール

Subject: [e-pisco:00218] 大気イオン濃度上昇の件 <京都・木津川 ><千葉・南房総 >  
Date: Sun, 15 Apr 2007 06:12:06 +0900  
From: e-PISCO 事務局 <npo@e-pisco.jp>

e-PISCO 会員の皆様

NPO 法人大気イオン地震予測研究会 e-PISCO 事務局です。  
いつも e-PISCO の活動をご支援いただき、ありがとうございます。

e-PISCO 大気イオン濃度測定網に下記のとおり異常値が出ましたのでお知らせいたします。

### 記

日 時 2007 年 04 月 14 日 03 時半頃～05 時半頃  
測定点 京都・木津川測定点  
測定値 大イオン濃度 最大 9,874(個/cc)・・・14 日 04 時半頃

日 時 2007 年 04 月 14 日 03 時半頃～08 時半頃  
測定点 千葉・南房総測定点  
測定値 大イオン濃度 最大 6,623(個/cc)・・・14 日 06 時半頃

いずれの測定点も一つの目安である 10,000(個/cc)には達していません。

現在までに、両測定点の周辺測定点では大きな変化は捉えておりません。  
また、顕著な宏観異常情報の変化はありません。

ちなみに、1 週間前の 7 日夜、神奈川・厚木測定点では最大 28,828(個/cc)の異常値を記録しています。

今後の大気イオン濃度、宏観異常情報の推移にご注意ください。

